

柏南ロータリークラブ 会報

2025-2026 片岡達生年度



よいことのために
手を取り合おう



第46代会長 片岡 達生
幹事 井畑 和士 齊藤 洋子

第2025回 2025年10月11日（土）・12日（日）

地区大会

2025-26 地区大会 in 幕張

—歌声でつながる国境を越えた輪、記憶に残る地区大会—

出発から開会へ

10月12日、TKP東京ベイ幕張ホールで第2790地区大会2日目が開催されました。早朝、柏駅から新保貴会員の運転するバスに乗り込み、会員たちは期待を胸に会場へ。開会セレモニーでは、各地区のガバナー補佐とクラブ会長が登壇。柏南クラブの紹介に合わせ、会員席から元気な声が飛び、会場に明るい空気が広がりました。



表彰について

続く表彰の部では、柏南ロータリークラブが「100%ロータリー財団寄付クラブ」「米山記念奨学会創立記念特別寄付クラブ」「Every Rotarian Every Yearクラブ」の三冠を受賞しました。また、妻島不三二会員は「長寿ロータリアン」として個人表彰を受賞。地道な奉仕と寄付の積み重ね、そして長年にわたる妻島会員の功績が評価されました。

講演「ロータリーの魅力」

この日の講演は、RI理事エレクト・四宮孝郎氏による「ロータリーの魅力」。例年はRI会長代理を招きますが、今年はRI会長エレクトが就任直前に辞退するという前例のない事態でRI本部が混乱し、代理派遣が実現しませんでした。そのような状況の中で登壇した四宮氏は、ロータリーの楽しさと意義を力強く語り、奉仕へのモチベーションを高める講演を披露されました。



地区大会

ロータリーファミリーの集い

昼休みには、地区米山委員・森秀樹会員を中心に「ロータリーファミリー集い」の会場を訪問。米山奨学生・学友、国際親善奨学生、世界平和フェロー、インターアクト、ローターアクト、青少年交換学生、RYLAIANなど、国や世代を越えた仲間たちとの交流を見学しました。



現役奨学生の金徳財さんのほか、納涼祭で子どもたちに楽しい時間を届けてくれた奨学生の皆さん、これまで柏南の活動に関わった留学生や学友とのうれしい再会。妻島会員や森会員をはじめ、柏南クラブが築いてきた国際的な友情をあらためて感じるひとときとなりました。

大懇親会

大会のフィナーレを飾ったのは、大懇親会。柏南クラブのメンバーで歌手の齊藤伶奈さんが登場しました。これまで各地のロータリーイベントなどで重ねてきた活動が評価され、会場は例年になく盛況。自己紹介では、柏南クラブ所属であること、そして法人会員制度への取り組みにも触れ、クラブの存在感を自然に伝えてくれました。この後のステージを通じて、観客の心にしっかりと「柏南」の名を刻むこととなります。カラオケ世界大会優勝の実績をもつ彼女のステージは圧巻。終盤の「ダンシングクイーン」では観客が次々と壇上に上がり、海外からの学友や平和フェローも加わって、国や文化を越えて歌い踊り、アンコールでは会場の全員が手を取り合い、輪になって歌う「世界にひとつだけの花」。

ロータリーの理念「平和と友情」を体現する、記憶に残る地区大会となりました。



2025-2026地区大会・・ 主役は柏南RCでした！

